

# 5G 利活用アイデアコンテスト

## ～5G を利活用した地域課題解決等のアイデアを募集～

### 概要

2020 年代に次世代の移動通信システムである「第 5 世代移動通信システム (5G)」の導入・普及が期待されています。総務省では 2020 年のオリンピック・パラリンピックまでの実現に向けて研究開発や総合実証試験の推進等に取り組んでいます。(プレスリリース [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban14\\_02000347.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000347.html))

我が国は人口減少や高齢化をはじめとする様々な社会課題を抱えており、特に多くの課題が顕在化しつつある地方では、産業や身近な生活分野において、こうした次世代 ICT の活用を含むイノベーションが求められています。

そこで、総務省では、こうした課題を抱える地域を念頭に、5G の特性を利活用することで地域が抱える様々な課題の解決に資するアイデア (及び利活用アイデアを検証するための実証アイデア) を募集し、コンテストを実施します。優秀なアイデアについては 2019 年度「5G 総合実証試験」において実証テーマとして取り上げる予定です。

### 募集内容

本コンテストでは、5G を利活用することにより、地域の課題の解決に資するアイデア及び利活用アイデアを検証するための実証アイデアを募集します。具体的には、新たなサービス等の付加価値を創出する、または従来の業務やプロセスの大幅な効率化等生産性向上に資するサービスやアプリケーションのアイデアなどを想定しています。

なお、対象とする地域課題の分野や想定する実証規模等については自由とします。ただし、当該課題の解決において、5G の特性を必要とすること、社会実装の観点から同様の課題を抱える他地域においても解決に資するような提案であること等が評価の基準となります。また、ビジネスモデルや事業性について、より実現性の高い提案である場合は評価するものとします。

#### 【想定する主な分野 (分野横断型の提案も可)】

健康・医療・介護、移動 (モビリティ)、安心・安全、防災・減災、教育、生活・暮らし (買い物、働き方等)、環境・エネルギー、産業・経済 (地場産業、観光等)、その他

### 募集及び審査の流れ

審査は、地方選抜 (一次選考) とコンテスト (二次選抜) の二段階で実施します。

募集	11 の対象地域 (北海道、東北、関東、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄) の中から一つを選び応募していただきます。(応募サイトは全国共通) 具体的には、応募者所在地 (個人の場合は居住地、法人の場合は応募者の拠点の所在地) 又は提案による課題解決が特に期待される地域、あるいは利活用アイデアの実証場所として想定する地域を管轄する総合通信局及び沖縄総合通信事務所 (以下、総合通信局等) を一つ選び、応募してください。
地方選抜	11 の総合通信局等において、地方選抜 (書類審査、場合によってはヒアリング) を実施します。
コンテスト	地方選抜通過者には、東京で開催するコンテスト (一般公開) においてプレゼンテーションを行っていただきます。審査員による審査を実施し、最優秀賞、優秀賞、特別アイデア賞を決定します。(※賞名は仮称です。)

## 全体スケジュール

募集（書類受付）期間	2018年10月9日～11月30日（〆切）
総合通信局等における応募説明会	2018年10月16日～11月1日
地方選抜	2018年12月中旬頃
コンテスト	2019年1月中旬頃

## 本件に関する問い合わせ

応募内容の詳細や応募に当たっての留意事項等は、応募開始に合わせて公開予定の募集要項に記載します。募集要項は、提出前には必ずご一読ください。募集要項を含む、本コンテストに関する情報は本コンテストのウェブサイト (<https://5g-contest.jp>、2018年10月3日公開予定) に随時更新いたします。

本件に関する問い合わせ先は以下です。

5G 利活用アイデアコンテスト事務局 (株式会社三菱総合研究所 社会 ICT イノベーション本部 内) E-mail: 5g-contest@ml.mri.co.jp
---